



テレワークでも オフィスでも  
多要素認証で快適PCログオン

# SmartOn® ID

スマートオン アイディー

働き方が「リモートファースト」へと転換するなか、業務の入り口となる、PCログオンの安全性と利便性を見直す動きが進んでいます。SmartOnは、生体認証やICカードによる強固な本人認証で、簡単・安全なPCログオンを実現し、リモートファーストを促進します。



18年連続  
No.1

※株式会社富士キメラ総研「2004～2021ネットワークセキュリティ  
ビジネス調査総覧 デバイス認証ツール」

国内シェア  
No.1

# SmartOn® ID の4つの特長

1

## 多要素認証でPCログオン

### ICカードや生体認証などの 多要素認証でPCの不正利用を防止



ICカードや生体情報をPCログオン認証に使用し、PC利用者を確実に識別します。パスワードだけでは守りきれない、なりすましリスクを多要素認証で防ぎます。

2

## テレワークPCでも運用負担を軽減

### 離れた場所にあるPCも ポリシー / ログを一括管理



カメラ故障時や怪我で認証できない場合にも、一時利用パスワード発行など業務を止めさせない運用を支援。PC利用時の本人認証ログも確実に収集し、セキュアで利便性の高いテレワークを実現します。

3

## 業務システムをパスワードレス化

### 今ある業務システムへ シングルサインオン



各種アプリケーションやWebサイトでの認証時に、SmartOnがID・パスワードを自動入力。利用者をパスワードの入力負担から解放し、業務効率を向上させます。

4

## 仮想デスクトップも多要素認証ログオン

### VDI環境も通常PCも まとめて管理・運用できる



SmartOn ID forリモートアクセスなら、デスクトップ仮想環境でも多要素認証を実現。段階的な移行など、通常PCとシンクライアントPCが混在する環境でも、一元管理することができます。

# SmartOn® ID なら快適 PC ログオン

生体認証や IC カードによる強固な本人認証で、簡単・安全な PC ログオンを実現。

PC 紛失やパスワード漏えいが発生しても PC の不正利用を防止し、大切な情報資産を守ります。

## 選べる認証



顔認証



指紋 / 指静脈認証



IC カード認証

## システム構成イメージ

基幹系 AD 情報系 AD



業務システム



Logon

SSO

SmartOn®

認証情報 / ポリシーの一元管理

Fat/Thin client



VDI

## SmartOn の顔認証



### ● 顔動き検知機能

首振り、うなづき、瞬き、笑顔など顔の動きをチェックし、写真を使ったなりすましを抑止します。



### ● 離席ロック機能

ユーザーが PC から離れたときに自動ロック。離席時の覗き見や人の入れ替わりによる不正利用を防止します。



### ● ワンタイム QR コード認証

スマホアプリに表示されるワンタイム QR コードと顔をカメラにかざすだけで、パスワードレス二要素認証を実現します。

# SmartOn® IDなら導入しやすく、運用負担も軽減

## 大規模でも多拠点でも、導入が簡単

- ユーザーやICカード情報等の一括登録
- 顔写真での事前一括登録 [顔認証]
- 管理者権限の分散・委譲
- 初回利用時に利用者自身で登録

管理者権限の分散・委譲

利用者自身で登録

認証サーバー

一括登録・一元管理 ICカード情報  
顔写真データ

## もしもの時も、業務を止めない

利用者の怪我やICカード忘れ、紛失など、認証が行えない場合の運用も配慮します。

- 代用コード (期間/回数限定のパスワード)
- 緊急回避モード
- 臨時カード発行
- ICカード失効/再発行

「Soliton SecureBrowser」連携なら  
ヘルプデスク工数ゼロ運用へ

代用コード申請・取得  
SecureBrowser

代用コード自動発行  
SmartOn

## 運用負荷の軽減

- ユーザー情報やユーザーごとの権限・制御ポリシーを一元管理。人事異動や退職時も速やかに変更を反映できます。(ICカードの回収も不要)
- クライアントソフトのアップデート、設定変更はリモートで行えます。

権限情報の一元管理

- 遠隔地でもサーバーで一括管理
- インポート・エクスポート機能

クライアントの管理

- 遠隔アップデート機能
- 外出時もキャッシュでログオン可能

## 共有PCも利用ログをしっかり記録

- SmartOnの利用履歴をログとして記録
- 共有Windowsアカウントでも「誰が」「いつ」使ったのかを特定できます。
- 専用ビューアーで検索、閲覧が可能です。

取得可能項目

- SmartOnアカウント情報
- Windowsアカウント情報
- ログオン/ログオフ
- ロック/ロック解除
- パスワード変更履歴
- 共有PCの利用ユーザー